

# 竜王戦

大盤解説会、11月24日に開催！



渡辺明竜王

VS 羽生善治棋聖

- 生年月日 1984年4月23日
- 出身地 東京都葛飾区
- 師匠 所司和晴七段
- タイトル履歴  
竜王 11期 (第17期-2004年度~25期・28~29期)  
-永世竜王  
王座 1期 (第59期-2011年度)  
棋王 5期 (第38期-2012年度~42期) -永世棋王  
王将 2期 (第62期-2012年度・第63期)

- 生年月日 1970年9月27日
- 出身地 埼玉県所沢市
- 師匠 (故)二上達也九段
- タイトル履歴  
竜王 6期 (第2期-1989年度・5期・7~8期・14~15期)  
名人 9期 (第52期-1994年~54期・61期・66~68期・72~73期) -十九世名人  
王位 18期 (第34期-1993年度~42期・45期~47期・52~57期) -永世王位  
王座 24期 (第40期-1992年度~58期・60~64期)  
-名誉王座  
棋王 13期 (第16期-1990年度~27期・30期) -永世棋王  
王将 12期 (第45期-1995年度~50期・52期・54~58期) -永世王将  
棋聖 16期 (第62期-1993年度前期~66期・71期・79~88期) -永世棋聖

※永世就位は原則引退後

日時 11月24日(金) 午後4時から終局まで

(早期終局の場合も午後8時までは開催) ※「次の一手」を行う予定です。

会場 読売新聞中部支社 5階会議室 (地下鉄東山線伏見駅徒歩7分)

解説棋士 杉本昌隆七段 / 聞き手 中澤沙耶女流初段

参加費 1,500円 (1ドリンク付き) 定員100人

※指導対局も行います。午後2時から先着順10人で、受講料は2,000円です。

参加方法 事前にはがきで住所、氏名、電話番号、参加人数、指導対局参加の有無を〒460-8470 (住所不要) 読売新聞中部支社「竜王戦大盤解説会」係へ。ファクス (052-211-0084)、電子メール (c-event@yomiuri.com) でも可。11月17日(金) 必着。残席があれば当日参加も可。参加費は当日徴収します。

問合せ先 読売新聞中部支社 事業課 TEL052-211-0083

竜王戦は、昭和62（1987）年、それまで26期続いた十段戦を発展的に解消して設立された、読売新聞社が主催する将棋界最高位のタイトル戦です。

渡辺明竜王に羽生善治棋聖が挑む第30期竜王戦。渡辺竜王が3期連続で防衛し、通算タイトル保持記録を12期に伸ばすのか、羽生棋聖が第15期以来の振り返りを果たし、永世竜王の資格を得るのか、最高位棋戦にふさわしい黄金カードに、全国の将棋ファンが注目しています。

読売新聞中部支社では、竜王戦の30期の節目を記念すると共に、7月に移転した新社屋を広く知っていただくため、大盤解説会を開催します。

## 解説



## 杉本昌隆七段

名古屋市出身。現役棋士であると同時に、東海地方を中心に将棋の普及活動を行っている。（故）板谷進九段門下。29連勝を成し遂げた瀬戸市の中学生プロ棋士、藤井聡太四段の師匠。  
竜王戦は現在2組（1組通算8期）。

## 聞き手



## 中澤沙耶女流初段

杉本昌隆七段の門下生で、2015年にプロ入り。2016年に女流初段に昇級。

## 会場までの略図

